

カンキツ産地の活性化に向けたレモンの生産振興支援

農業技術センター足柄地区事務所

実施期間：令和4年～8年

課題・目的

■JAかながわ西湘では、カンキツ産地の活性化を図るため、レモンの栽培を推進している。安定した収穫を実現するためには、病虫害防除や施肥管理、生育初期の花芽を抑制する管理等を徹底する必要がある。

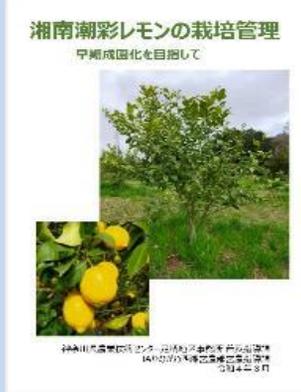
■安定した収穫を実現するために必要な栽培管理技術（安定結実管理技術）の徹底を図り、共販出荷量の拡大による生産振興を支援する。

活動内容

■令和4年度は、新たにレモン栽培を始めた農業者向けに苗木の育成方法まとめた栽培管理マニュアル（湘南潮彩レモンの栽培管理）を作成・配布（130部）した。また、JA管内6カ所で夏期と冬期の2回、苗木の栽培管理講習会を開催した（生産者延べ173名参加）。



栽培講習会の様子



作成・配布したマニュアル

■令和5年度も夏期に6カ所で、苗木の栽培管理講習会を開催（生産者延べ63名参加）した。また、栽培管理マニュアルに基づく管理の実施状況を調査した結果、参加者の実施率は6割弱とやや少なかった。

今後の展開

■令和5年度も冬期に苗木の栽培管理講習会を開催し、マニュアルに基づく管理の徹底を図る。

■順次収穫を迎える園を対象とした成園管理のための栽培暦を作成し、果実の品質向上や安定生産に向けた栽培管理技術を支援する。